



きゅうほく しょうあんきょう



(公社)九州北部小型船安全協会

発行事務局

〒801-0852 北九州市門司区港町 7-8

郵船ビル 2 階

TEL (093) 332-3578 FAX (093) 332-3579

メールアドレス 9hoku@kyu_shoankyo.or.jp



(井上 憲司氏 提供)



会長挨拶

公益社団法人

九州北部小型船安全協会

会長 中西定美

平成二十五年度の新春を迎えお慶び申し上げます。

皆様には、平素より当協会の事業・活動に対し格別のご尽力を頂き感謝申し上げます。

また、第七管区海上保安本部を始め関係官庁、関係団体の皆様には格別のご支援を賜り厚く御礼申し上げます。

平成二十三年九月に公益認定申請を行い六ヶ月の審査を得て、昨年四月に「公益社団法人」として新しいスタートを切ることができました。第七管区海上保安本部を始め関係団体、そして、会員の皆さまのご協力・ご支援に大変感謝いたしております。

新法人になり、定款の改正も行われ、事業目的に「小型船舶の災害支援活動」という項目を追加しました。あってはならない地震・津波であります。天災は、本当にいつ起きるか分からないという怖さを感じたのは、まだ新しい記憶として誰もが脳裏に焼きついていることと思います。

小型船の海難防止活動はもとより、災害支援時の支援活動にも、今後取り組んで参りたいと考えております。

さて、九州北部海域におけるプレジャーボートによる昨年の海難隻数は、一昨年に比べて減少しているとお聞きしております。当協会の会員の皆様の地道な活動が貢献できているのではないかと考えております。しかし海難がゼロになったわけではありません。今後も更なる、海難防止活動に取り組んで参りたいと考えております。

海難ゼロを目指す当協会の立場としては、昨年同様今年も、救命胴衣の常時着用励行、次に発航前点検と見張りの確実な徹底、そして大型船等他の船舶への迷惑行為の防止・合図して早めの回避等運航マナーの向上に焦点を当てて対策を練って行こうと考えております。

当協会も高齢化という課題も抱えており、海上安全指導員の皆様の活動も大変になってきておりますが、「海難ゼロ」を目指して頑張ってくださいませ。今後ともご協力のほどよろしくお願い申し上げます。

結びに、皆様のご安全とご健勝を祈念し、合わせ、自治体、企業等賛助会員の皆様方のご協力があり、当協会が支えられていますことに深く感謝申し上げます。新年のご挨拶とさせていただきます。



年頭挨拶

第七管区海上保安本部

本部長 木田 裕 二

平成二十五年の初春にあたり、謹んで新年のご挨拶を申し上げます。公益社団法人九州北部小型船安全協会会員の皆様におかれましては、平素より海上保安業務に対するご支援とご協力を賜り、厚くお礼申し上げます。

また、公益社団法人九州北部小型船安全協会におかれましては、安全で秩序ある海洋レクリエーションの普及と発展のため、プレジャーボート等の小型船舶の海難防止及び運航マナーの向上に繋がる様々な活動にご尽力いただき、心より感謝申し上げますとともに敬意を表する次第です。

昨年四月に貴協会は「公益社団法人」へ無事に移行されました。新たな法人制度がスタートしました平成二十年十二月から昨年四月までの間、慎重なご検討と準備から内閣総理大臣への認定申請に至るまで、数年間に及ぶご努力も大変であったと思われまますし、この度の移行は、会員の皆様方が取組んでこられた活動が、小型船舶のみならず、他の船舶の安全運航にも寄与したもので、公益性の高い法人として相応しい団体と認められたものであると考えております。重ねて敬意を表させていただきます。

さて、平成二十四年に当管区管内で発生しました船舶の海難の隻数は、速報値ですが、四百十隻で、前年の平成二十三年に比べて二十九隻減少しております。このうちプレジャーボートにつきましては、百三十七隻で二十九隻減少しております、貴協会会員の皆様による活動が貢献しているものと確信しております。

しかし、プレジャーボートの海難の全体に占める割合は三割を超え、原因につきましても機関故障やバッテリーの過放電等といったものが大半であることはこれまでと変わりありません。このため私どもとしましては、引き続き発航前点検の励行を根気強く訴えかけていくとともに、プレジャーボートを運航される方々へ海難防止の意識がしっかり届きますよう、より一層工夫しながら海難防止対策を講じてまいりる所存でございます。

つきましては、これまでと変わらず海上保安業務にご理解を頂きますとともに、貴協会とより緊密な連携を図り、「海難ゼロ」を目指し会員の皆様方とともに海難防止活動に取組んでまいりたいと存じますのでご協力のほどよろしくお願いいたします。

終わりに、公益社団法人九州北部小型船安全協会のご発展と、会員の皆様方のご健勝を祈念いたしまして、年頭の挨拶とさせていただきます。

平成二十四年度 通常理事会・総会報告

事務局

平成二十四年五月二十五日（公益社）九州北部小型船安全協会通常理事会・総会が開催されました。

議事は、次のとおりでした。

(1) 公益移行認定報告

(2) 平成二十三年事業報告について

(3) 平成二十三年度収支決算報告及び監査報告について

(4) 役員改選について

(5) 平成二十四年度事業計画(案)について

(6) 平成二十四年度収支予算書(案)について

(7) その他

・平成二十五年度日本財団への助成金の申請について
・議事録署名名の選出について
以上の7項目について以下のように審議されました。

(1) については、事務局より昨年九月七日に公益移行申請を行い、六ヶ月間の審査を経て、三月二十一日内閣総理大臣より認定書が交付され、四月一日に登記をし、四月十三日に完了したとの報告がなされた。

(2)、(3) については、事務局より説明がなされ、収支決算報告については、監事より「会計処理適正な処理であった」旨の報告がなされ、異議なく承認された。

(4) については、本年度が改選

の時期にあたることの説明がなされ、宮崎理事の後任に増本理事、長野理事の後任に江藤理事が承認され、その他の監事、理事も異議なく承認された。

(5)、(6) については、事務局より説明がなされ異議なく承認された。

(7) は、事務局より平成二十五年度の日本財団の助成金及び本件の決定を理事会に委任することの説明がなされ、異議なく承認された。

議事録署名人として、吉村理事、飯田理事が選出され、異議なく承認された。

会員の皆様及び賛助会員の皆様遠路よりご出席いただきありがとうございます。今後ともよろしくご協力の程お願い申し上げます。



公益社団法人 移行認定 報告

平成二十三年九月七日に公益法人移行申請を行い、六ヶ月間の審査を得て、平成二十四年三月二十一日に内閣総理大臣より認定書が交付されました。

四月一日に登記をし、四月十三日に完了いたしました。

平成二十四年度より法人名が変更となりました。

公益社団法人 九州北部小型船安全協会

府益担第 4576 号
平成 24 年 3 月 21 日

社団法人九州北部小型船安全協会
中西 定美 殿

内閣総理大臣
野田 佳彦



認定書

平成 23 年 9 月 7 日付け申請に対し、一般社団法人及び一般財団法人に関する法律及び公益社団法人及び公益財団法人の認定等に関する法律の施行に伴う関係法律の整備等に関する法律（平成 18 年法律第 50 号）第 44 条の規定に基づき、別紙のと通りの公益社団法人として認定する。

新 役 員 紹 介

(代表理事)

会 長 中西 定美

副会長 福田 一幹

副会長 石井 昭雄

専務理事 大迫 秀八郎

監 事 森 肇

監 事 中野 隆

理 事 廣瀬 英樹

理 事 吉村 繁

理 事 増本 善明

理 事 松園 作好

理 事 松井 俊澄

理 事 中田 庄造

理 事 在永 順也

理 事 飯田 俊博

理 事 江藤 裕敏

今後とも、快適で明るい海を目指して、より一層目的達成のため邁進いたして参りますので、ご協力・ご支援の程よろしくお願ひ申し上げます。

今年度の主な事業・行事实施状況

日本財団助成事業

安全講習会・実技講習会

四月十四日

大分地区小安協

大分市東部公民館で開催された。

七管本部及び大分保安部の講習後、民間講師として、ヤマハ発動機の方を招き「機関故障について」講習をして頂いた。

六月三日

臼杵地区小安協

臼杵商工会議所会議室で開催された。

七管本部及び大分保安部津久見分室の講習後、日本小型船舶検査機構の方を招き「臨時検査について」講習をして頂いた。

六月五日

洞海地区小安協

若松合同庁舎会議室で開催された。

七管本部及び若松保安部の座学講習後、若松海上保安部のご指導で「自船復帰補ロープ」の作成を行った。講習者全員にロープを配布しての実技を交えて開催した。

六月二十二日

佐伯小安協

佐伯市保健福祉総合センター和楽で開催された。

七管本部及び佐伯保安署の講習後、民間講師として、ヤマハ発動機の方を招き「機関故障等について」講習をして頂いた。

六月二十三日

芦屋地区小安協

七管本部及び若松海上保安部より「自己救命策について」の講習があった。

十月二十一日

宇部小安協・山口西部小安協合同

UBEマリーナで開催された。

実技講習として、宇部港棧橋において、UBEマリーナより講師を招きモーターボートを使用する「機関点検及び故障等への対応について」実技講習を行い、座学では、七管本部及び宇部保安署より講習をして頂いた。

十一月二十七日

長門小安協

KULABO大正館会議室で開催された。

七管本部及び仙崎保安部より講習をして頂いた。また、海上安全指導員の方より指導員の活動、安全指導員会議の報告等があった。

二月十日

唐津小安協

高齢者ふれあい会館「りふれ」で開催された。

今回は、会員以外で水上オートバイのオーナーも多数受講し、水上オートバイの事故事例についても七管本部及び唐津保安部に講習をして頂いた。

民間講師としてヤマハ発動機より講師を招き「小型船舶の機関故障事例と対処の仕方について」講習をして頂いた。

三月三日

関門小安協

門司港湾合同庁舎一階会議室で開催された。

七管本部、門司海上保安部より講習をして頂き、運輸局より講師を招き、「小型船安全運行の取組みについて」講習をして頂いた。

今年度の主な事業・行事实施状況

事務局より

第七管区海上保安本部・各保安部署の皆様には、ご協力を頂きましてありがとうございます。

特に今年度は、海難事故の原因の中で、「機関故障」が多いという「機関故障等について」の講習を重点にして頂きました。講師の皆様にも大変感謝いたしております。

二十五年度もよろしく願っています。

講習内容につきましては、会員皆様の要望にお応えできるよう努めて参りたいと思っております。

海事普及活動

七月十五日

関門地区小安協 関門ボート天国

関門港で開催されたボート天国に参画し、会場・水辺警備を担当したほか、毎年恒例となっているプレジャーボートの無料体験乗船は、今年度は二百名の乗船者があり、地域の賑わいに貢献した。



五月六日

芦屋地区小安協 芦屋ちびっ子カーニバル

遠賀郡芦屋町にある芦屋競艇場で行われている「夏休みちびっ子カーニバル」に芦屋小安協が参画し、小中学生及び父母の海に対する基本的知識の向上を図るため、若松海上保安部のご協力により、親子安全教室、PW安全協会のご支援を頂いて水上オートバイの体験試乗、海上保安庁のキャラクターである「うみまる君」との記念撮影、海上保安庁・小型船安全協会の活動状況のパネル展示を行った。

水上オートバイ試乗会



安全活動

海上安全合同パトロール

海上安全合同パトロールを各保安部署のご協力を得て、役員立会いのもと各地区で実施した。猛暑でのパトロール・また、実施日に悪天候が重なり、延期されたりと各地区大変お疲れ様でした



今年度の主な事業・行事実施状況

広報活動として

ポスター・マリンセーフティブック作成

七月十六日

協会事業の周知宣伝及びプレジャーボート等の小型船の海難防止に資するため、ポスター・マリンセーフティブックを作成配布。

今年度、ポスターの写真は、白杵地区小型船安全協会・長門地区小型船安全協会・関門地区小型船安全協会の海上安全パトロールの写真を提供して頂きました。ご協力ありがとうございました。



マリンセーフティブックは、出航前のチェックポイントや地域で活躍する海上安全指導員また、七管本部のご協力をえて、プレジャーボート海難の発生状況等を載せています。海上安全指導員の方の活動・各地区の催し等には是非活用してください。

日産印刷 協賛事業

小型船

海をもっと楽しく安全に
広げよう！安全活動の輪！

（公社）九州北部
小型船安全協会

- 宇部 山口西部 萩 長門
- 関門 みやこ
- 大分 豊前海 白杵 津久見 佐伯
- 長崎 佐世保 平戸 対馬
- 有明海 伊万里湾 唐津
- 芦屋 洞海 福岡

公益社団法人 九州北部小型船安全協会

T801-0852 北九州市門司区港町7-8 郵船ビル2階
TEL093-332-3578 FAX093-332-3579
E-mail shoku@kyu-shoankyo.or.jp
http://www.kyu-shoankyo.or.jp

事務局より

二十四年度版マリンセーフティブックは、在庫がなくなりましたが、二十五年版も作成いたしますので、不足場合は、事務局の方にご連絡頂ければ送付いたします。

二十五年版もポスター・広報誌に使用させていただく写真（データ）を募集しております。

データ（メール及びCD）・写真でも構いませんが、拡大すると画像が粗くなります。

審査の結果、採用された方には、謝金をお渡しいたします。

今年度の主な事業・行事実施状況

十一月二十一日

海上安全指導員連絡調整会議

海上安全指導員連絡調整会議が北九州市の門司港レトロ観光物産会館多目的ホールで第七管区海上保安本部交通部長はじめ、安全課の方々にご出席を頂き、各地区の海上安全指導員の代表を集めて、活動における問題点及びその対策等をテーマに開催した。今年度は、メーカーの方を講師に招き、「ライフジャケットのメンテナンスについて」実際にライフジャケットを使用して、ボウルの取り外し方等実演して頂いた。



米川交通部長 挨拶



中西会長 挨拶

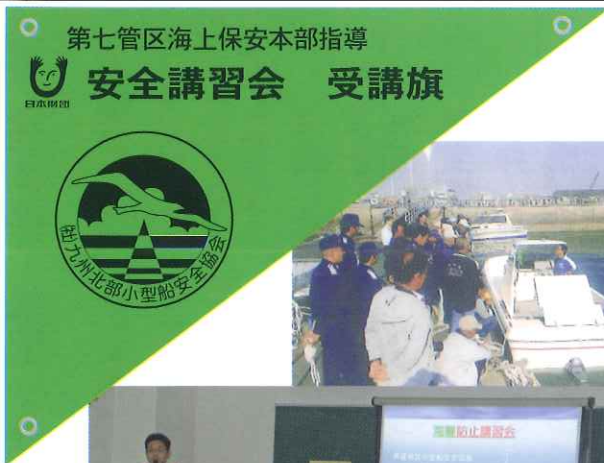


ライフジャケットのメンテナンスについての講習会のようす

安全講習会受講旗

無償配布

安全講習会受講者には、無償で受講旗を配布しているが、受講旗に対する意識も高まり、安全講習会の受講者も増加となった



海上安全指導員が行う安全活動について

海上安全指導員が行う活動には、海上で行う安全パトロール活動及びマリナーやヨットハーバーにおいて出航前の船舶に対する安全活動のほか、海上保安官と連携した海難防止講習会における講師や、安全パトロール中に海難事故に遭遇することを想定した海難救助訓練を実施するなど、海上保安庁が実施する、小型船舶の海難防止対策に重要な一役を担っています。



今年度の主な事業・行事实施状況

平成二十四年度

海の日 表彰

北九州市の門司港ホテルで海の日 of 表彰が遂行され、海事にご功績があった方々が表彰の荣誉に浴しました。

当協会関係では次の方々が受賞されました。誠におめでとうございます。ご健勝と益々のご活躍を祈念します。

国土交通大臣表彰受賞者

(公社) 九州北部小型船安全協会

会長 中西 定美

副会長 石井 昭雄

管区所管の役員として十五年以上勤続し、功績顕著な者にあたるられるものです。

海上保安庁長官 表彰受賞者

海上安全指導員

安永 洋一 (豊前海) 山本 正敏 (佐世保)

檜垣 岩光 (佐世保) 齋藤 利光 (対馬)

石井 正治 (福岡) 中村 賢三 (福岡)

松下 善四郎 (福岡) 中村 孝史 (福岡)

福本 豊 (福岡) 佐藤 勝幸 (三池)

上野 吉広 (唐津) 植松 恵平 (唐津)
吉永 啓次郎 (唐津)

指定年数十五年以上で、活動回数百五十回以上の者にあたるるものです。

第七管区海上保安本部長

表彰受賞者

(公社) 九州北部小型船安全協会

理事 松園 作好

管区所管の役員として十年以上勤続し、功績顕著な者にあたるるものです。

海上安全指導員

濱崎 隆 (福岡) 河北 紘之 (福岡)

星出 功三 (福岡) 大町 修身 (長崎)

池田 武夫 (唐津) 堤 忠教 (唐津)

麻生 公寿 (大分) 石井 正彦 (津久見)

亀井 勝征 (白杵) 内野 英昭 (宇部)

菅原 孝 (平戸) 佐々木正俊 (唐津)

指定年数十年以上で活動回数百以上の者にあたるるものです。



賛助会員コーナー

大型船と小型船の安全運航

賛助会員としてご協力頂いている大分エル・エヌ・ジー(株)さんとは、平成二十年十一月より、LNG船入出港についてのお知らせを書面にて頂き、当協会において関係地区に周知できることに大変感謝いたしております。今後ともよろしくお願いいたします。

お知らせの内容として、

- 一、入港予定 平成〇〇年〇月〇日 早朝
- 二、出港予定 平成〇〇年〇月〇日 午前
- 三、船舶の名称 〇〇〇〇
- 四、全長 〇〇m
- 五、型幅 〇〇m
- 六、喫水 〇〇m

なお、入出港は、日の出から日没までの間に、本船による見張りと警戒船のエスコートにより行いますが、大型のLNG船は進路変更及び停止等が容易でないことから、船舶相互安全のためLNG船航路確保に伴いますお願いに、ご協力のほどよろしくお願い申し上げます。

また、入港日を示す看板LNG棧橋中央部に掲示しております。

入港時の天候等によって予定が変更となる場合がありますので、必要時は、お問い合わせください。

賛助会員の皆様へ

日頃より、当協会の事業にご協力・ご支援頂き大変感謝いたしております。総会におきましては、当協会の活動状況等はご報告させて頂いておりますが、中々ご理解して頂けない点もあろうかと思っております。

今年度より、公益社団法人となり、定款等も改正されました。

初心に戻って目的達成に努力していく所存であります。

定款 第3条(目的)

本協会は、モーターボート、ヨット、その他の小型船舶の海難を防止するとともに、運航マナーの向上を図ることにより安全で秩序ある海洋レクリエーションの普及・発展と小型船舶による災害時の支援活動により、市民生活の安全に寄与し、社会に貢献することを目的とする。

また、大型船との安全面に対する指導・海難防止講習会等今まで以上に力を入れて実施して参りたいと思っております。

当協会が作成しております、マリンセーフティブックにつきましても賛助会員さんにも送付しておりますが、内容等にご要望があれば、事務局にご連絡いただけたらと思っております。また、追加部数にも対応しておりますので、気軽にご連絡お願いいたします。

賛助会員の方の原稿も募集しております。(海の安全運航や釣りに出られての体験談など。)

今後とも、ご協力・ご支援の程よろしくお願い申し上げます。

地区小安協活動報告



一年間の活動

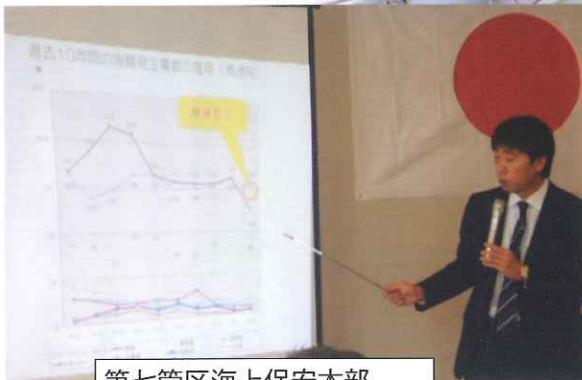
特定非営利活動法人 伊万里湾小型船安全協会
事務局 坂口 亜紀

海難防止講習会

二月二十一日に海難防止活動を開催しました。今回は、田中铁工マリンの方に「トラブルシューティング」の講習をして頂きました。船外機、ドライブ船の自分でも出来る応急処置の仕方や、日頃のメンテナンス方法の講習をされました。



講習会の様子 →



第七管区海上保安本部
交通部安全課 講師



田中铁工マリン 講師

シーバス活動(海の海上清掃)

七月〜十月までの四ヶ月間の第二土曜日は、伊万里土木事務所との協働事業として実施。昨年は「子供会やボランティア団体」から三百名以上の参加がありました。収集したゴミの量は二千四百kgでした。夏休みに入ると第二土曜日以外にもシーバス活動を行いました。これからも伊万里湾が美しくあり続ける為に、子供たちの今の海の現状を教え環境について学んでもらう為に活動を続けて行きたいと思います。

イベント海上警戒

イベント警戒は、主に水上バイクが出動しました。シーバス活動時は、子供達を乗船させますので、水上バイクを使って船舶周辺の警戒を行い、他にもイマリンビーチ警戒や青い羽根チャリティーの体験乗船の警戒、周辺地域のイベントの警戒にも出動しました。

伊万里海上保安署との合同パトロール 四月二十九日・九月二日

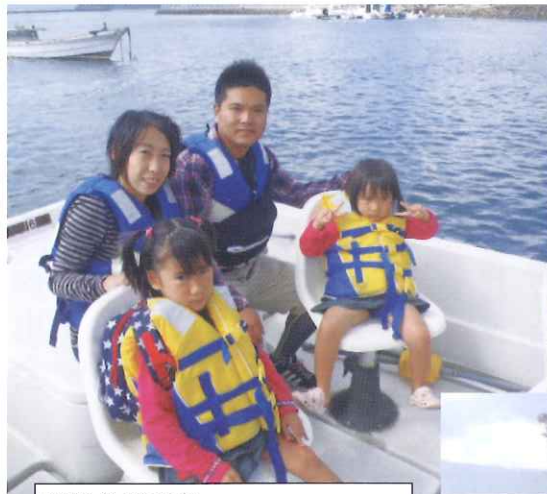
毎年、春・夏にパトロールを実施しております。以前と比べ合同パトロールや指導員の日頃の活動により伊万里湾での救命胴衣着用率は高いと思います。



水上バイクでのパトロール



地区小安協活動報告



無料体験乗船
ライフジャケットつけてます。



うみまる君と一緒に



チャリティーライブ

青い羽根チャリティーライブ二〇二二 十月七日
今年で十回目となりました。毎年多くの来場者があり、青羽根の周知も広がっていると思います。
ライブの他に子供たちを対象とした無料体験乗船（船・水上バイク）や一番人気の「お魚すくいゲーム」等行いました。
毎年多くのご協賛、ご協力のもと事故もなく無事に終了することができました。

CSO支援自動販売機

佐賀県「CSO支援自動販売機」に応募したところ選ばれました。設置場所は、有田窯業高等学校、神埼総合庁舎、名護屋城博物館、ヨットハーバーです。設置機関は六年間、自動販売機の売上額の二十％を寄付。



昨年は当協会の活動に多くの寄附が集まったお陰で活動が充実しておりました。ボランティアの方々のご協力で事故もなく一年を終える事ができました。又、今年も船舶利用者に安全指導や水難事故がないように活動を行い、子供たちの環境学習や体験航海の実施、環境保護活動を行います。
今年も宜しくお願いいたします。

今年度の主な事業・行事实施状況

十月十六日 臨時理事会

臨時理事会が北九州市門司区の郵船ビル三階会議室で開催された。

次の議案が審議され、承認された。

- ・平成二十五年度日本財団に対する助成金の交付申請について
- ・議事録署名人について
- ・その他

今年度受託事業の進捗状況
海上安全指導員連絡調整会議について

受託事業 アンケート調査

(社) 西部海難防止協会から、九州北部及び山口西部におけるプレジャーボートの海難防止に関する情報収集状況等調査の業務委託を受け、アンケート調査を会員の皆様方のご協力をいただき実施しました。

回収率としたしましては、四十五%に近い結果でした。データ集計を行っておりますので、調査結果等は情報開示させていただきますのでよろしくお願いいたします。



ご協力ありがとうございました。

事務局より

二十五年より

九北旗のデザインが変わります。

当協会の公益社団法人の移行に伴い、九北旗のデザインを左のとおり変更しました。

(現在使用されております会旗は、ご使用されていても構いません。次回購入時から結構です。)

H420×W650mm



(公社)九州北部小型船安全協会

(注) 安全講習会受講旗は、講習会を受講された方に配布される旗ですので、お間違いないようお願いいたします。

安全講習会受講旗を掲げましょう！

安全講習会受講旗は、安全講習会を受講された会員の皆様に無償配布しております。

安全講習会とは、一度受講すればよいというものではありませんので、毎年、新しい情報を入手していただくことが大切という立場に立って、年度ごとに旗の色を変えて配布しております。

安全講習会受講旗を掲げて小型船舶の海難防止及び運航マナーの向上を自ら意識され、会員としての士気を高めて欲しいと思います。

年度を重ねるごとに受講旗の認識も高まって、講習会の参加者も増加しております。

会員以外のプレジャーボート操縦者にも安全思想の普及の目的として、この旗のPRをしていただき、会員のみの特典であることから、会員募集においても活用していただきたいと思ひます。

25年度安全講習会受講旗
色決定



日本財団公益コミュニティサイト 『CANPAN』

団体の基本情報の登録・開示が行える「団体情報」機能や手軽にかつ継続的に情報発信を行なうことができます。助成事業のプロセスや事業成果をインターネット上で公開し、広く一般の方に周知することが可能となり、イベントの参加者や活動への理解者の増加など、助成事業の活性化にもつながります。当協会も各地区の活動等を紹介しております。助成事業に係わらず、地区の活動も是非お知らせください。

一度「CANPAN」へアクセスしてみてください。当協会ブログを是非開いてみてご意見等をお書きください。

<http://blog.canpan.info/9hoku>

お知らせ

日本財団助成事業 海上安全合同パトロール・安全講習会用に使用して頂いているラミネートしている看板は、二十五年度、新しく作成して、各地区に送付させていただきますので、二十五年度より使用してください。

(公社) 九州北部小型船安全協会
所属 ○地区小型船安全協会

THE NIPPON FOUNDATION

海上安全講習会

日本財団助成事業

(公社) 九州北部小型船安全協会
所属 ○地区小型船安全協会

THE NIPPON FOUNDATION

海上安全合同パトロール

日本財団助成事業

ひろげよう！安全活動の輪！

あなたも会員になりませんか！

(公社)九州北部小型船安全協会では、プレジャーボート（モーターボート、ヨット、水上オートバイ等）の海難ゼロをめざして、各地区の小型船安全協会と共に海上保安部署の協力を得て現場での安全指導やパトロール、また、大型船との安全面に対する指導及び海難防止講習会等多彩な活動を行っております。仲間に入り、安全なレジャーを楽しみませんか！

入会ご希望の方は九北小安協へご連絡ください。各地区の小安協を紹介させていただきます。

関門地区小型船安全協会
みやこ地区小型船安全協会
宇部小型船安全協会
山口県西部小型船安全協会
洞海地区小型船安全協会
芦屋地区小型船安全協会
福岡地区小型船安全協会
有明海小型船安全協会
唐津小型船安全協会
伊万里湾小型船安全協会
長崎小型船安全協会

対馬小型船安全協会
佐世保地区小型船安全協会
平戸地区小型船安全協会
豊前海小型船舶安全協会
大分地区小型船安全協会
臼杵地区小型船安全協会
津久見地区小型船安全協会
佐伯地区小型船安全協会
長門地区小型船安全協会
萩地区小型船安全協会



公益社団法人九州北部小型船安全協会

連絡先 〒801-0852 北九州市門司区港町 7-8 郵船ビル 2 階
電話 093-332-3578 FAX 093-332-3579

表紙写真提供 井上憲司氏 プロフィール
北九州市門司区在住

24 年度門司港写真コンテストに於いて、
門司港駅ビル賞を受賞。



24 年度も残りわずかとなりました。
会員皆様方及び賛助会員の皆様方のご
協力・ご支援には深く感謝いたしてお
ります。事務局も女性二人で頑張っ
ておりますので、今後ともよろしくお願
いいたします。

